

2016年9月30日

株式会社小田急エージェンシー

小田急エージェンシー関連プロジェクト 2016年度グッドデザイン賞を受賞！ ～「個人・公共向けの意識改善」部門など2部門で～

株式会社小田急エージェンシー(本社：東京都新宿区、取締役社長：高成田 潔、以下小田急エージェンシー)は、2016年9月29日(木)、公益財団法人日本デザイン振興会より「業務掲示カラーユニバーサルデザイン化への取り組み」と、「大山案内サイン統一化プロジェクト」の2件について、**2016年度グッドデザイン賞**(※1)を同時に受賞いたしました。また、そのうち「業務掲示カラーユニバーサルデザイン化への取り組み」については、全ての受賞商品の中から選ばれる、**グッドデザイン・ベスト100**(※2)に選出されました。これらは、小田急エージェンシーがデザイン制作・施工までを実施したものです。

※1 グッドデザイン賞とは

「グッドデザイン賞」は、1957年に旧通商産業省によって創設された「グッドデザイン商品選定制度」を継承し、1998年より(財)日本デザイン振興会が主催する、世界でも類をみない歴史と規模を有する総合的なデザイン評価・推奨制度です。

※2 グッドデザイン・ベスト100とは

受賞全約1,200件の中で、明日を切り拓く力をもったデザイン・未来を示唆するデザインとして特に高く評価された100件です。

① 受賞対象名：「誰にとっても見やすい業務掲示を！」

小田急電鉄 業務掲示カラーユニバーサルデザイン化への取り組み

※駅構内業務掲示 制作プロセス



② 受賞対象名：大山案内サイン統一化プロジェクト



受賞の概要については、下記のとおりです。



① 「誰にとっても見やすい業務掲示を！」

小田急電鉄 業務掲示カラーユニバーサルデザイン化への取り組み

1. 事業主体名：小田急電鉄株式会社

株式会社小田急エージェンシー、富士フイルム イメージングシステムズ株式会社、
有限会社プラン・トゥ・グロー、日本サイン株式会社、
NPO法人 カラーユニバーサルデザイン機構

2. 応募カテゴリー：個人・公共向けの意識改善

3. 概要

小田急エージェンシーでは、駅構内等で掲出するサインシステムの構成およびデザインについて、より多くのお客さまがストレスなくご利用いただけるよう努力してまいりました。そして、2015年度より色覚障害者に配慮したカラーユニバーサルデザイン（以下CUD）への取り組みを本格化し、今後、新設・更新する案内サイン類についてCUD認証取得を念頭に置いた開発体制を構築し、CUD認証アイテムのデザイン制作・施工までを実施いたしました。

【CUD認証アイテム】

非常停止ボタン誘導サイン、駅係員呼び出しインターホン本体表示ならびに誘導サイン、掲出用時刻表、路線図、特急停車駅・料金案内、注意事項掲示

【審査員による評価コメント】

東京オリンピック・パラリンピック開催を視野に、駅構内の全ての業務掲示をカラーユニバーサルデザイン対応にしようという意欲的な取り組み。プロジェクト実現のために、自由な発言を促す協働開発体制を構築したり、色覚障害を持つ方が検証員として参加したりするなどオープンでインクルーシブな制作プロセスも評価したい。自社だけでなく、日本の公共交通全体への波及も考慮して情報開示を行っていかうという姿勢も窺え、今後の展開に期待したい。



非常停止ボタン誘導サイン（左写真上部）や、掲出用時刻表（右写真）などにCUD認証を用いてデザイン・施工を実施した。

② 大山案内サイン統一化プロジェクト



1. 事業主体名：伊勢原市
株式会社小田急エージェンシー、株式会社 GK グラフィックス
2. 応募カテゴリー：公共施設用機器・設備／公共用家具

3. 概要

神奈川県を代表する山、大山への来訪者を誘導する案内サイン統一化プロジェクトです。来訪者のメインルートとなる駅から登山道までの22ヶ所のサインを一貫したサインシステムで構築しました。同時に、古くから山岳信仰によって栄えてきた「大山らしさ」として、富士山や伊勢神宮のような「厳かさ」「深淵さ」を表現することで、土地の魅力を顕在化しています。

また、市街地から山中という異なる環境に応じて、色の面積とメインの書体を使い分けることで、景観に相応しい表情へと変化させています。国立公園の景観に配慮した素材や仕上げを選定し、日本語ならではの縦書き表記を用いた新しいサインのスタイルを創出しています。

【審査員による評価コメント】

観光地におけるサインで景観に馴染むというのはもちろんの事、わかりやすさが最も重要になるが、シンプルな形状でも色と素材で直感的に理解できる統一されたサイン計画が評価された。設置後も管理者が的確に運用できるようにマニュアルを用意しているところは、サインの機能性を損なわない大切なポイントであるため、とても良い。



全22カ所のサインのうちの一部。市街地から山中という異なる景観に合わせ、色の比率と書体を変化させた。

■ 本資料に関するお問合せ ■

株式会社小田急エージェンシー PR部

電話：03-3344-5988

受付時間：10:00~12:00,13:00~17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

株式会社 小田急エージェンシー

東京都新宿区西新宿1-8-3 小田急明治安田生命ビル7F
www.odakyu-ag.co.jp